

1 (1) つぎの 文が ただしく なるように  の 中に「わ」「は」「え」「へ」「

「お」「を」の どれかを かきましよう。(おなじものはえらべません)

【各5点】

① ぼく

は

うみ

へ

いきました。

② わたしは

まいあさ

はなに

みず

を

やります。



(2) つぎの ことばで かきかたの ただしい ほうの ( ) に ○ を つけ

ましよう。

【各5点】

① おうさま ( )

おおさま ( )

が いる。



② こおり ( )

こうり ( )

が とける。



③ はっぱ ( )

はっぱ ( )

が おちる。



(3) つぎの 文の まる ( ) と てん ( ) の つけかたが ただしい ほうの

( ) に ○ を つけましよう。

【各5点】

① そらに、にじが

そらに。にじが

かかりました。( )

かかりました。( )

② みんなで、ちからを

みんなで、ちからを

あわせました。( )

あわせました。( )



2 えを見て、つぎの ひらがなを かたかなで かきましよう。

【各5点】

① おるがん



オルガン

② のおと



ノート

もんだいは じつにも あります。

3

(1) つぎの ひらがなや かん字の かきじゆんの ただしい ほうの ( ) に ○ を つけましょう。

【各5点】

① な

( ) ( ) ( )

一 ↓ ナ ( )  
一 ↓ ナ ↓ ナ ( )  
一 ↓ ナ ↓ ナ ↓ ナ ( )

② 火

( ) ( ) ( )

ノ ↓ 人 ↓ 火 ↓ 火 ( )  
ノ ↓ 火 ↓ 火 ( )  
ノ ↓ 火 ↓ 火 ( )



(2) — の かん字の よみかたを ( ) の 中に かきましよう。

【各5点】

( たけ ) ( ここの ) ( ゆう )

① 竹 やぶに いく。 ② 九 つ ある。 ③ 夕 が た になる。

(3) □ の 中に かん字を かきましよう。

【各5点】

① 雨

あめ が ふる。



② 耳

みみ を すます。



③ へやに 入る。



4 つぎの 文を よんで もんだいに こたえましよう。

【各5点】

こうえんで ひろしさんが おにごっこを しています。 ゆきさんは すべりだいで あそんでいます。 たけしさんは なわとびを しています。

① おにごっこを しているのは 「だれ」 ですか。

「 ひろしさん 」 です。

② たけしさんは 「なに」 を していますか。

「 なわとび 」 を しています。

